

関係者各位  
(プレスリリース)



2011年9月吉日  
EFAP JAPON

# 伝統と革新のアート博覧会「観光 ART EXPO 2011」

## 京都の世界遺産(清水寺・二条城)、御寺 泉涌寺で開催

国内外のアーティスト 30 名がジャンルの垣根を超えて集結し、伝統的な日本画から現代美術まで様々な作品が一堂に会する「観光 ART EXPO 2011」を京都にて開催いたします。

このアート博覧会の会場は、清水寺（世界遺産）・二条城（世界遺産）・御寺 泉涌寺で行われ、通常的美術館のような空間とは異なり、時を経た圧倒的に趣のある空間です。その場所に漂っている歴史の空気をアーティストがどう捉えどう見せるのか。そこに生まれる美しい対立と調和をぜひご堪能下さい。

清水寺では経堂、二条城では通常は公開されていない二の丸御殿台所をご覧いただくことができ、また天皇家とゆかりがあり、参拝者の絶えない美人祈願（楊貴妃観音堂）の御寺 泉涌寺においても作品を展示いたします。

「観光 ART EXPO 2011」は、「光」をテーマに東日本大震災復興への想いをその「光」に乗せて未来に向けて放つ、という意味も込められており、一人でも多くの方にこの催しを知って頂きたく、ぜひご紹介いただけるようよろしくお願い申し上げます。

### 【開催概要】

「観光 ART EXPO 2011」は出展アーティスト自身が実行委員として活動するアート博覧会。

「観光」とは元々「国の光を観る」という意味で、

「観」と「光」の間に円窓(えんそう)を入れ、「心の中を観る」ことを表しています。

期間：2011年10月15日(土)～10月24日(月)

場所：二条城 二の丸御殿台所(入城料一般 600円)

清水寺 経堂(無料)

御寺 泉涌寺(参拝料一般 500円、特別拝観料 300円)

開館時間：二条城 二の丸御殿台所：9:00～16:45

清水寺 経堂：9:00～16:30

御寺 泉涌寺：9:00～16:30

主催：観光実行委員会

後援：外務省・文化庁・観光庁・京都府・京都商工会議所 他(申請中含む)

「観光 ART EXPO 2011」公式サイト：<http://p.tl/STPe>



清水寺

### 【本件に関するお問い合わせ先】

EFAP JAPON 産学連携学生チーム 桑田・小澤・高熊・吉田・與那嶺

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-36-13 広尾SKビル5F

TEL：03-5791-7551 / FAX：03-5791-7555 / E-mail：[kanhikari@efap.jp](mailto:kanhikari@efap.jp)

参考資料

【観○光 ART EXPO 2010 参加作品】



ヤン・シャオミン (絵画)



山内隆 (彫刻)



榎俊幸 (絵画)



しりあがり寿 (漫画)



中堀慎治 (絵画)



大沼憲昭 (絵画)



清水寺経堂 ゲオーク・マテス作品 (写真)



御寺泉涌寺 塙富士雄 (デザイン)



二条城二の丸御殿台所「陰影礼讃・龍の間」  
榎俊幸/中堀慎治 (絵画)

観○光 ART EXPO2011 参加アーティスト (順不同)

【絵画】磯部茂亀、榎俊幸、大沼憲昭、中堀慎治、西嶋豊彦、間島秀徳、伴清一郎、ヤン・シャオミン、アンティエ・グメルス、瓜南直子、木村了子、中千尋

【漫画】しりあがり寿 【華道】平林朋宗 【友禅画】米原新三 【染色】麻田脩二 【デザイン】塙富士雄

【表装】麻殖生素子 【木工芸・造形】富田文隆 【木工・現代彫刻】中川周士 【造形】足高寛美

【彫刻】山内隆、藤原昌樹、橋本敦史 【陶芸】川上力三、清水志郎 【写真】ゲオーク・マテス

【金属造形】岡島延峰 【インタラクティブ】松尾高弘 【インスタレーション (立体)】エトリケンジ 以上 30名

【一般問合せ先】

かん ひかり  
観○光 実行委員会

〒604-0022 京都市中京区御池之町 305 遊子庵 エスティプランニング内  
TEL : 075-812-1078 FAX : 075-812-1077 MAIL : [kanhikari@ts-esty.com](mailto:kanhikari@ts-esty.com)